

人と関わっていく

伊奈町立南小学校六年 千葉 優衣

私の祖母は、じん臓の病気から週に3回とうせきをするために病院に通っている。だから、食前と食後は、必ず薬を飲まなくてはならないし、食べ物も考えてせつせしなくてはならない。そうしないと、心臓に負担がかかったり、はき気や頭痛がし、最終的に死んでしまうという。それに、「リン」や「カリウム」を取りすぎてしまうと、石灰化して血管内にかたまりが付き、それが骨について歩けなくなってしまうこともあるそうだ。

私は祖母のようにとうせきをしている人や入院しているがん者さんの役に立つことができ、心に寄りそえる看護師になりたいと思う。

看護師について調べてみると、看護師になるには「国家資格」が必要で、看護師国家試験資格の受験資格を得るためには文部科学大臣指定の学校か厚生労働大臣指定の看護師養成所を卒業しなければ

ならない。学校は、4年制の大学、3年制の短大、3年制の専門学校があり、学ぶ期間、授業内容、取得できる受験資格などいろいろながちがうらしい。

3年制の専門学校が実技、実習が主なカリキュラムで、看護師の仕事は体感的に学んでいくことができるらしいので、

そこで、看護師になるためのたくさんあることを知り、現場で少しでも早く学びたい。そのためにも、自分がこまらないように勉強をしたいと思う。特に習い事で通っている英語の能力を高めたい。しよ

う来、海外からたくさん人が増えていく中で英語がしゃべれるというのは、強みになると思うからだ。それから、人に対する優しさと思いやりの気持ちを持ち、人とコミュニケーションをとれるようになり

たい。看護師になる上で大切なことだと思ふからだ。これからは、責任のある行動をして、どんなときでも笑顔をお

すれずに自分自身の健康にも気をつけたい。看護師は、体力仕事だと思ふので、健康でなければいけないからだ。また、本もたくさん読みたい。本は、私の知らなかつたことを教えてくれるからだ。

看護師になるために、自分にはまだ足りないことがたくさんあるということがわかつた。この仕事は、人の命を守り、人の役に立てるすてきな仕事だと私は思う。どんなに大変なことがあつても、根気強くがんばりたい。

がん者さんを笑顔にできる、そんな看護師になるために、今から少しずつ進んでいきたい。

千葉優衣のライフプラン NO.10.

将来なにになりたいか? 看護師
その理由: 人の役に立ったり、人の命を守りたいから。

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2019年	12(小6)	勉強、英語、学校卒業	習い事代
2020年	13(中1)	塾本をたたく	塾代
2021年	14(中2)	英検3級受験	英検代
2022年	15(中3)	英検2級受験	
2023年	16(高1)	高校入学、バイトをして社会勉強	学費
2024年	17(高2)	様々な活動を通して人とのコミュニケーションを図る。	
2025年	18(高3)	高校卒業	
2026年	19(専1)	専門学校入学	
2027年	20(専2)	実技や実習に明暮れる	
2028年	21(専3)	国家試験のための勉強、専門学校卒業	
2029年	22	国家資格取得、働きはじめる	
2030年	23	ベテランの人たちの仕事を見て学ぶ。	
2031年	24	仕事になれはじめる、人とのコミュニケーションをとる	
2032年	25	ひとつりのことはできるようになる	
2033年	26	がん者さんからたよられる看護師になる	
2034年	27	がん者さんの気持ちを考え、いらはうけんめい仕事をする	
2040年	33	ベテランになつて、新人に仕事を教えられるりは、生活費	